

サークル名

パネルシアターの会「ドリーム」

サークルのアピールポイント

パネルシアターって楽しいよ

パネルシアターの本を基につくった作品と、創作した作品が3話あります。砥波に伝わる民話や交通安全のパネルシアターは、大人にも好評です。



代表者
清澤百合子さん

パパ・ママへのメッセージ

子育て支援センターやサークルに参加することで、子どもたちがパネルシアターなどで喜ぶ姿を見ることができます。他のお母さんと交流しながら、子育てに励んでください。

活動内容

- パネルシアター
- 読み聞かせ
(要望により)

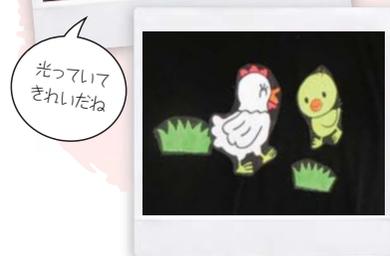
サークル情報

設立日	平成3年10月
代表者	清澤百合子さん
活動日時	毎月第3土曜日(市立砥波総合病院に入院中の乳幼児対象) その他依頼された日
活動場所	市立砥波総合病院、児童センター、保育所など(その他相談の上、砥波市内)
会費	● 無料
会員数	● スタッフ9名 ● 参加者数: 場所により異なる

活動事例

さわらせてあげる

ブラックライトで光るパネルシアターに子どもたちは興味津々。シアターが終わったあとは子どもたちに自由にさわってもらいます。「どうして光っているの?」と質問をされることも多く、子どもたちとの交流になっています。



光っていて
きれいだね

児童センターでパネルシアター

依頼を受けて、七夕まつりの時に砥波市出町児童センターでパネルシアターを行いました。「おりひめとひこぼし」は大好評でした。



サークルスタッフの声

♡ きっかけ・良かったこと

- パネルシアターを初めて見たとき、とても印象に残りました。砥波市の子どもたちにもぜひ見せてあげたいと思ひ、始めたのがきっかけです。
- 上演中は、部屋を暗くしますので、スタッフと息を合わせるのがたいへんです。でも、うまいくどうれしい。
- パネルシアターに喜ぶ子どもたちを見ていたら、すごく可愛くて、力をもらえます。

🌻 活動を続ける工夫

- 子どもたちがパネルシアターを見て喜んでいるその様子に、私たちは元気をいただいています。その元気でここまで続けることができました。
- スタッフ同士の信頼関係が大切です。信頼関係がないと、活発な活動はできないと思います。なかなか活動の時間を合わせることはできませんが、スタッフ同士、互いに支え合っています。

★ これからやってみたいこと

- これまでの活動では、パネルシアター中心で行ってきました。今後は読み聞かせにも力を入れたいと思います。

代表者 清澤百合子さん



参加者の声

🌱 参加のきっかけ、良かったこと

- 保健センターで子育て支援センターの資料をいただき、他の親子とのふれあいを求めて通うようになりました。
- 他県出身の私には、センターは知人を増やすいい場所です。
- パネルシアターは他の支援センターの行事で見たことがあり、今日は地元のセンターで行われるというので楽しみにしていました。
- 子どもは真剣に見ていて、とても喜んでいました。

参加者 Mさん

